

Nagasaki Institute of Applied Science



平成30年度（2018年度）

決算説明書

令和元年5月

学校法人 長崎総合科学大学

も く じ

〔1〕	2018(平成 30)年度決算概要	p. 2
〔2-1〕	事業活動収支概要	p. 3
〔2-2〕	事業活動収入について	p. 6
〔2-3〕	事業活動支出について	p.11
〔3〕	資金収支関係	p.16
〔4〕	貸借対照表について	p.19

〔1〕 2018(平成30)年度決算概要

○2018(平成30)年度に創立76周年を迎える本学園は、建学以来、ものづくり技術の研究・開発と、少人数による全人教育の実践を通して、我が国のものづくり産業を支えるとともに、地域経済への貢献に努めてきました。

○2014(平成26年)4月には、これまでの工学部・情報学部及び環境・建築学部の3学部(7学科)を改組し、2学部2学科8コース制を新たにスタートさせ、少人数教育の利点を生かしつつ、第4次産業革命の進展に対応した先端技術の研究開発と人材育成に鋭意努力しております。

○18歳人口の減少が続くとともに、国や地方自治体の財政も厳しさを増しており、地方の小規模私立大学においては経営環境が一段と厳しくなっております。そのような環境変化の対応するため、本学においては、矢上地区に留学生のための「和親寮」を整備し、インドや中国からの留学生の確保に向け、新たな展開を行っているところです。

○2018(平成30)年度の決算において、収入面では、大学の在籍者が増加したことで、学生生徒納付金が前年度決算よりも4千8百万円増となったほか、経常費補助金が1千6百万、受託事業収入が7百万円の増となりました。しかし、特別寄付金が2千8百万円、地方公共団体補助金が▲7百万円減額となりました。

○支出面では、奨学金が前年度決算よりも1千1百万円増加したほか、機器の導入等の経費がかかり、教育研究費が1千2百万円、管理経費1千2百万円支出が増えました。

○翌年度繰越支払資金については、前年度決算よりも2千5百万円増額の3億2千5百万円になりました。

〔2-1〕 事業活動収支概要

○事業活動収支計算書は、当該会計年度の事業活動収支の内容と均衡状態を明確にし、経営状況を表すために作成しています。

法人に帰属する負債（借入金）にならない収入と、資産・借入返済・積立金などの資本的支出に充てる額を除いた支出を計上しています。

事業活動収支の均衡は、安定的な学園経営の重要な指標のひとつになります。

●事業活動収支計算書

(単位：千円)

項 目		(A) H30 決算	(B) H29 決算	(C) = (A) - (B) H30決算-H29決算	
教育活動収支	事業活動収入の部	学 生 生 徒 等 納 付 金	1,175,163	1,127,241	47,922
		手 数 料	10,268	15,382	-5,114
		寄 付 金	16,818	44,621	-27,803
		経 常 費 等 補 助 金	346,825	326,512	20,313
		付 随 事 業 収 入	161,199	146,353	14,846
		雑 収 入	69,165	65,083	4,082
	教 育 活 動 収 入 計		1,779,438	1,725,192	54,246
	事業活動支出の部	人 件 費	1,067,200	1,061,112	6,088
		教 育 研 究 経 費	518,566	516,544	2,022
		内 減 価 償 却 額	117,733	127,719	-9,986
		管 理 経 費	218,982	206,872	12,110
		内 減 価 償 却 額	20,426	20,612	-186
徴 収 不 能 額 等		2,390	0	2,390	
教 育 活 動 支 出 計		1,807,138	1,784,528	22,610	
教 育 活 動 収 支 差 額		-27,700	-59,336	31,636	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受 取 利 息 ・ 配 当 金	2,263	1,738	525
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 収 入		0	0
		教 育 活 動 外 収 入 計	2,263	1,738	525
	事業活動支出の部	借 入 金 等 利 息	3,856	4,586	-730
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 支 出	0	0	0
		教 育 活 動 外 支 出 計	3,856	4,586	-730
教 育 活 動 外 収 支 差 額		-1,593	-2,848	1,255	
経 常 収 支 差 額		-29,293	-62,184	32,891	

項 目		(A) H30 決算	(B) H29 決算	(C) = (A) - (B) H30決算-H29決算
特別収支	事業活動収入			
	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	11,861	20,740	-8,879
	特別収入計	11,861	20,740	-8,879
	事業活動支出			
	資産処分差額	13,273	15,128	-1,855
	その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	13,273	15,128	-1,855	
特別収支差額		-1,412	5,612	-7,024
基本金組入前当年度収支差額		-30,705	-56,572	25,867
事業活動収入計		1,793,562	1,747,670	45,892
事業活動支出計		1,824,267	1,804,242	20,025
事業活動収支差		-30,705	-56,572	25,867

※端数処理（四捨五入）の関係で、合計値が一致しないことがあります。以下の資料についても同様です。

<全体の概要>

経常収支	=	教育活動収支 + 教育活動外収支
教育活動収支	:	本業の教育活動の収支状況
教育活動外収支	:	財務活動による収支状況
特別収支	=	資産売却や処分等の臨時的な収支

<主な科目の概要>

①事業活動収入科目

- 学生生徒等納付金：入学金・授業料・実験実習費・教育充実費などの学費です。
- 手数料：入学試験の入学検定料・各種証明書の発行手数料などです。
- 経常費等補助金：国庫補助金である私立大学等経常費補助金が中心であり、「学生生徒等納付金」に次ぐ収入源です。

②事業活動支出科目

- 人件費：専任教職員・非常勤教員・特定職員等の給与・賞与・諸手当及び退職給与引当金繰入額などです。
- 教育研究経費：教育研究活動に必要なすべての諸経費（消耗品・奨学費・業務委託費・学生諸費・教員研究費・減価償却額など）のことです。
- 管理経費：教育研究に直接関係しない（総務・人事・経理・学生募集関連など）すべての諸経費（消耗品・旅費・業務委託費・広報費・減価償却額など）のことです。

③その他

- 基本金組入前当年度収支差額
：「事業活動収入計」と「事業活動支出計」の差額です。

〔2-2〕 事業活動収入について

カッコ内は平成30年度決算額 以下同じ

① 学生生徒等納付金	<u>1,175,163 千円 (1,127,241 千円)</u>
	前年より 47,922 千円増加 (4.3%増加)
	経常収入に占める割合 66.0% (65.3%)
② 手数料	<u>10,268 千円 (15,382 千円)</u>
	前年より 5,115 千円減少 (33.3%減少)
	経常収入に占める割合 0.6% (0.9%)
③ 経常費等補助金	<u>346,825 千円 (326,513 千円)</u>
	前年より 20,312 千円増加 (6.2%増加)
	経常収入に占める割合 19.5% (18.9%)

※経常収入 教育活動収支の事業活動収入+事業活動外収入の計

平成30年度は、1,781,701 千円

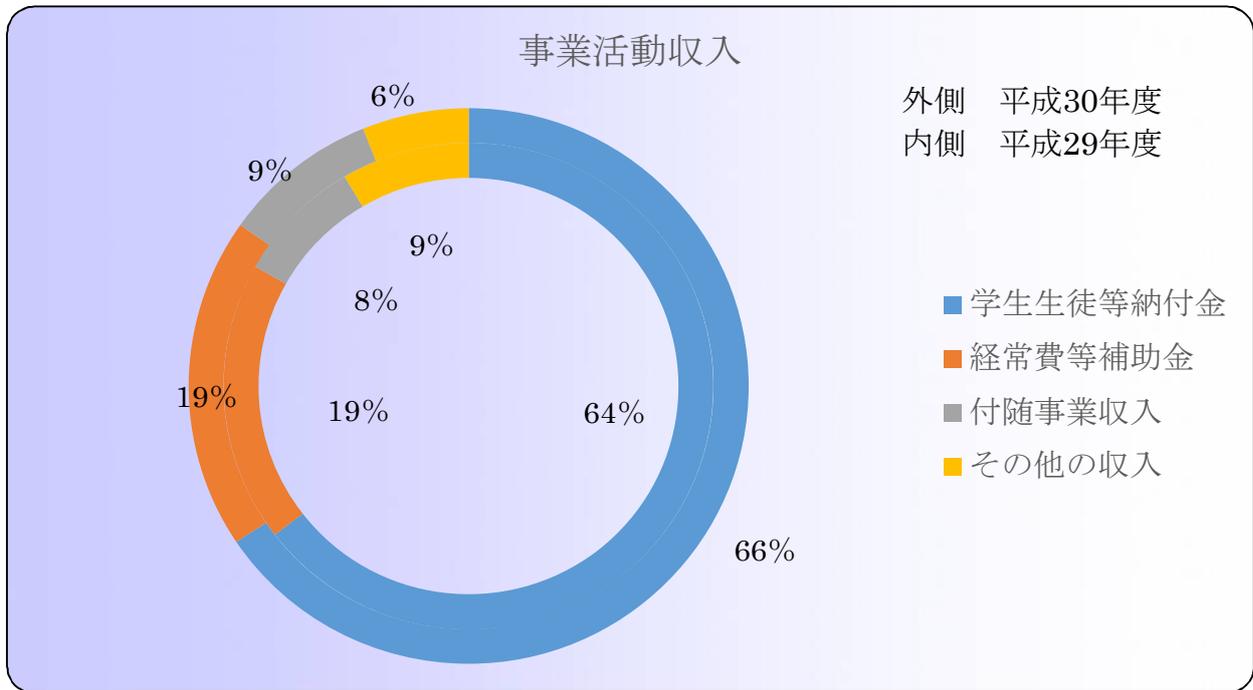
○事業活動収入の主要な科目である「学生生徒等納付金」、「経常費等補助金」、「手数料」の上記3科目の合計は、1,532,256 千円となり、事業活動収入（経常収入+特別収入 1,793,562 千円）の 85.4% (84.1%) を占めており、前年度と比較して 45,891 千円の増加 (2.6%増加) となります。

これは国からの補助金の減額によるものです。

○学生生徒納付金は、大学の在学生在が增加したことによるものです。

○「手数料」は、本学で隔年ごとに大学入試センター試験が開催されており、平成30年度は開催されない年度のため、その分が前年度より減額となっています。

○「経常費等補助金」は、前年度比 20,312 千円の増加 (6.2%増加) となります。内訳は、経常費補助金が 2 千 7 百万の増加、地方公共団体補助金が▲7 百万円減額となっています。



※上記表の「その他の収入」には、手数料収入、受取利息・配当金、雑収入、寄付金、その他の特別収入が含まれます。

○学生生徒等納付金

単位 千円

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
授業料	705,626	681,260	717,934	722,011	746,868
入学金	58,360	54,000	64,165	63,760	62,075
実験実習料	76,550	74,300	82,410	85,830	93,280
教育充実費	230,685	224,115	239,420	242,145	254,000
施設整備費			6,005	13,495	18,940
合計	1,071,221	1,033,675	1,109,934	1,127,241	1,175,163

全体的では増収となっていますが、入学金については、4月入学者の減少を受け、減額となっています。

○入学者推移（5月1日現在）

単位 人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
大学院	22	17	12	17	18	25
大学生	189	187	220	204	208	184
(日本語)別科	17	10	9	20	28	20
附属高校	144	116	101	132	98	106
合計	372	330	342	373	352	335

○在学者推移（5月1日現在）

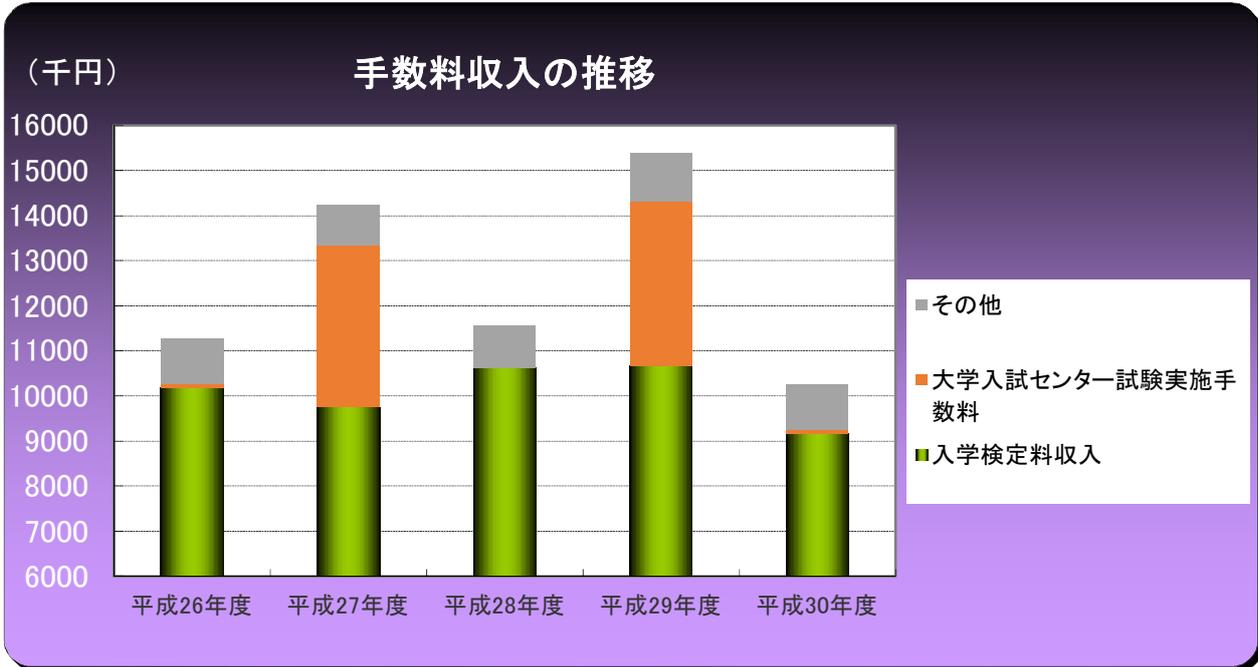
単位 人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
大学院	40	41	31	33	42	48
大学生	745	727	770	775	800	791
(日本語)別科	17	14	9	23	33	22
附属高校	351	345	339	332	319	325
合計	1,153	1,127	1,149	1,163	1,194	1,186

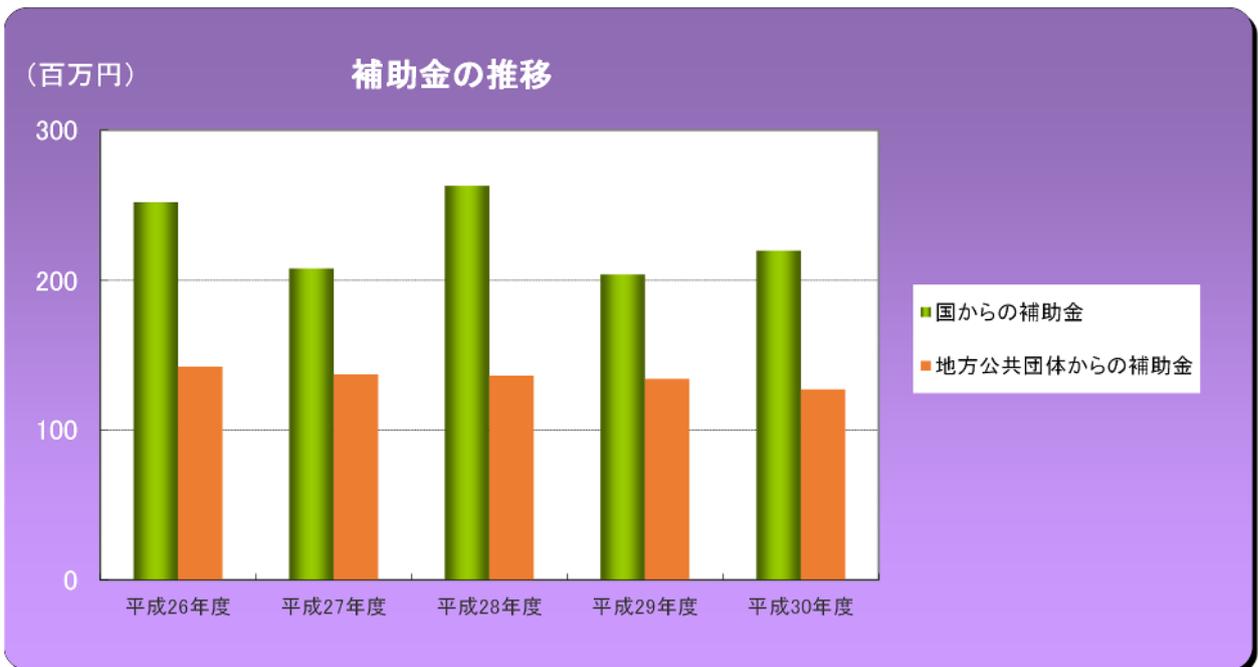
○学生数と学生生徒等納付金の推移



○手数料収入の推移



○補助金の推移



○寄付金	16,818 千円 (44,621 千円)
特別寄付金	15,150 千円 (43,015 千円)
一般寄付金	1,668 千円 (1,606 千円)

※特別寄付金については、前年度に大口の寄付があったため、減少しています。
※長崎総合科学大学では、平成 27 年度に「未来創造寄付金」制度を設置して、一般寄付金を募っています。

○付随事業収入	161,199 千円 (146,353 千円)
補助活動収入	123,530 千円 (115,737 千円)

※補助活動経費の主なものは、大学・高校の 3 箇所ある寮の寮費収入です。

受託事業収入	37,669 千円 (30,616 千円)
--------	------------------------

○雑収入	69,165 千円 (65,083 千円)
退職金財団給付金収入	49,006 千円 (44,663 千円)

※平成 30 年度も平成 29 年度同様、退職者が少なかったため退職金給付金少なくなっています。

その他の収入	20,159 千円 (20,420 千円)
--------	------------------------

〔2-3〕 事業活動支出について

① 人件費	<u>1,067,200 千円 (1,061,112 千円)</u> 前年より 6,088 千円増加 (0.6%増加) 経常支出に占める割合 58.9% (61.4%)
② 教育研究経費	<u>518,566 千円 (516,544 千円)</u> 前年より 2,020 千円増加 (0.4%増加) 経常支出に占める割合 28.6% (29.9%)
③ 管理経費	<u>218,982 千円 (206,873 千円)</u> 前年より 12,109 千円増加 (5.9%増加) 経常支出に占める割合 12.1% (12.0%)

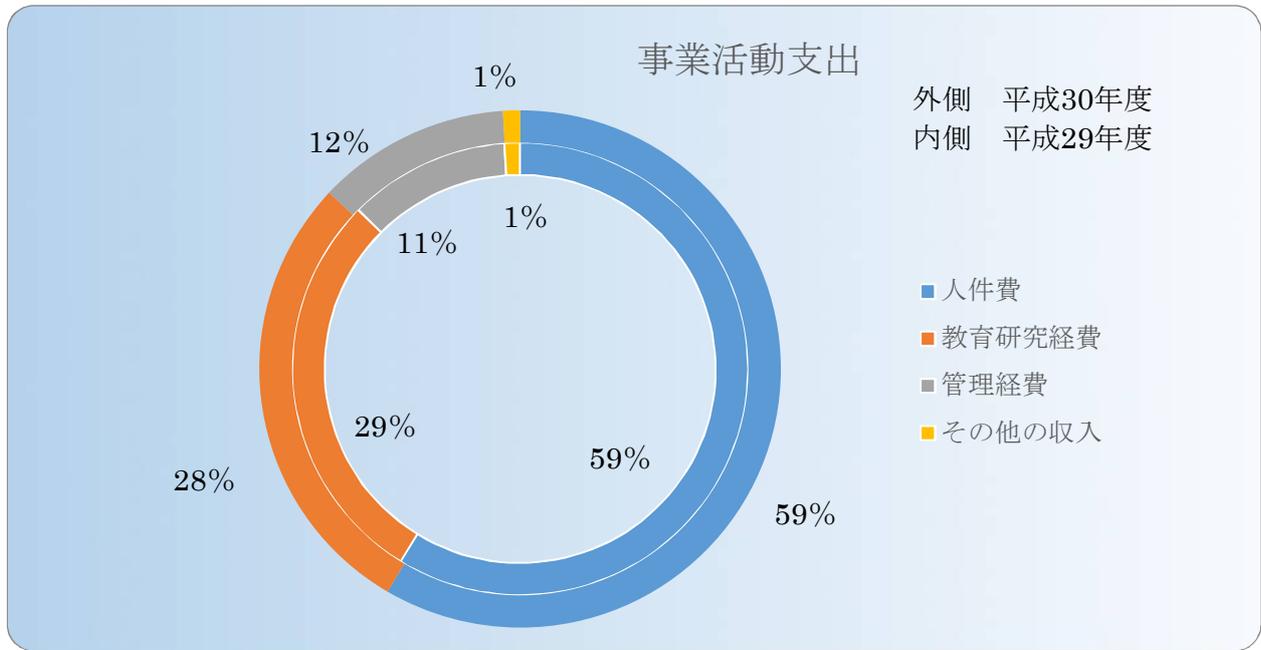
※経常支出 教育活動収支の事業活動支出+事業活動外支出の計
平成30年度は、1,810,994 千円

○上記3科目の合計は、1,804,748 千円となり事業活動支出（経常+特別
1,824,266 千円）の98.9%（98.9%）を占めています。

○事業活動支出の主要な科目である「人件費」、「教育研究経費」、「管理経費」につい
て前年度と比較すると、「人件費」は、平成29年度の退職金支払額が増加していま
す。教員給与は、6,495 千円増加、職員給与は、5,533 千円減少しています。

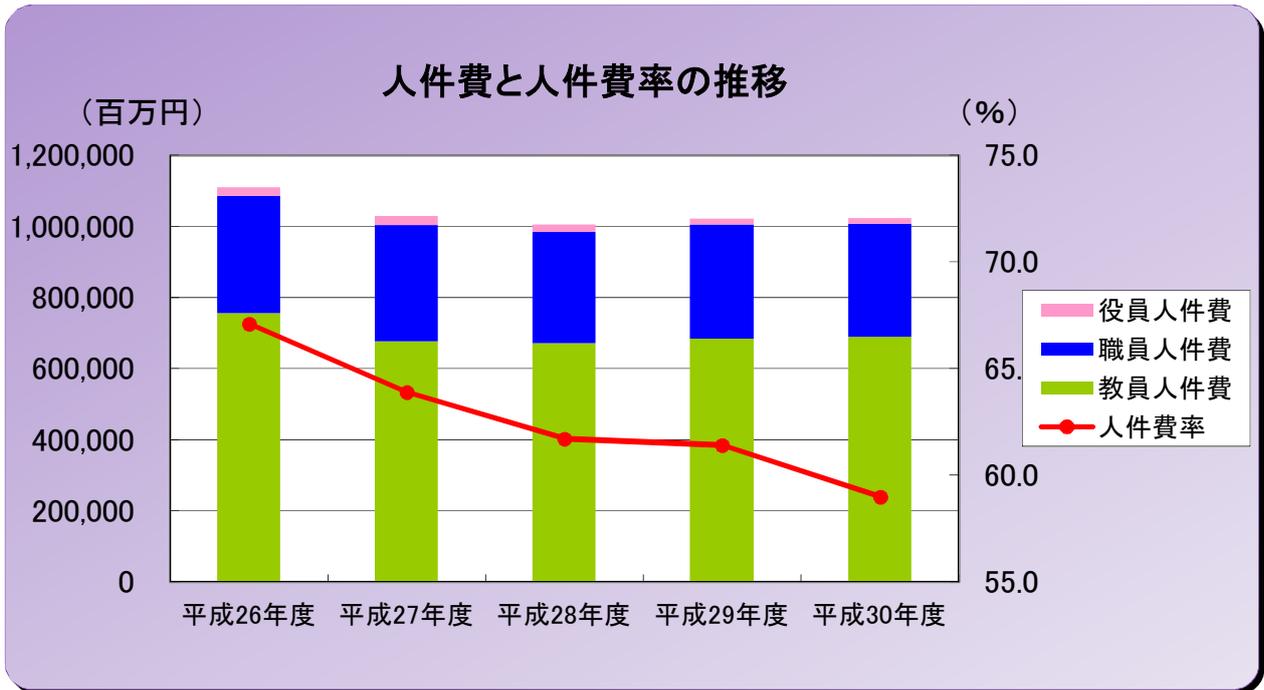
○「教育研究経費」は、前年度比2,020 千円増加（0.4%増）になりました。

○「管理経費」も、前年度比12,109 千円増加（5.9%増）になりました。



○人件費

- ・教員人件費 688,694 千円 (682,199 千円)
 - ・職員人件費 317,015 千円 (322,548 千円)
- ※職員人件費は減少しましたが、人件費は若干増加しています



※人件費率 人件費/経常収入

退職金支払額（資金収支ベース）の推移

単位 千円

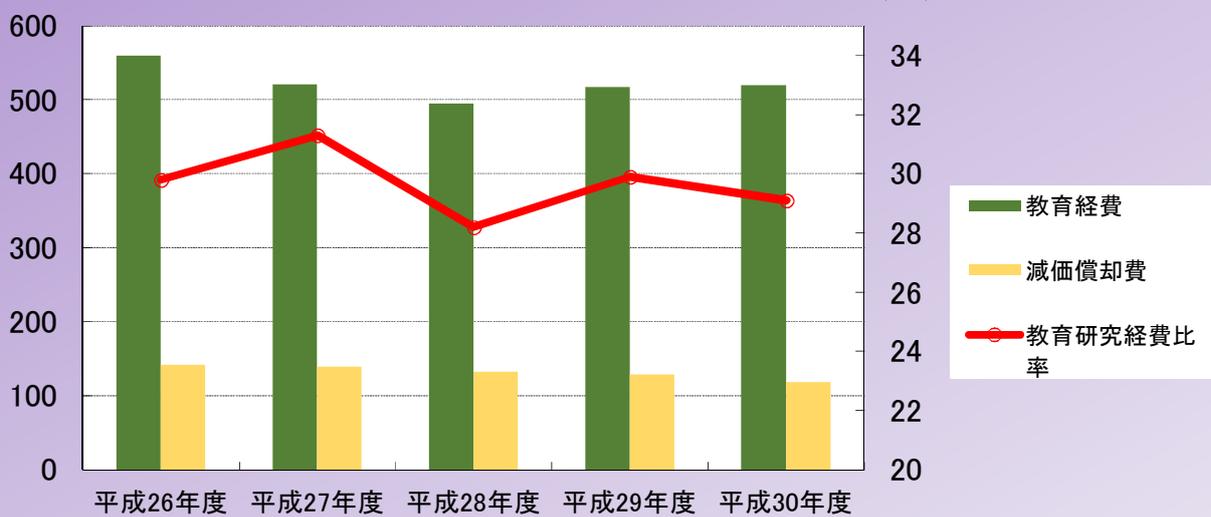
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
退職金支払額	174,330	52,131	92,075	50,403	55,092

○教育研究経費 518,510千円 (516,544千円)

◆主な内容

・奨学費支出	178,475千円 (167,316千円)
・減価償却額	1,177,339千円 (127,718千円)
・報酬手数料	43,133千円 (29,549千円)
・消耗品費	37,559千円 (40,955千円)
・光熱水費	36,649千円 (37,534千円)

(百万円) 教育研究経費と教育研究経費比率の推移

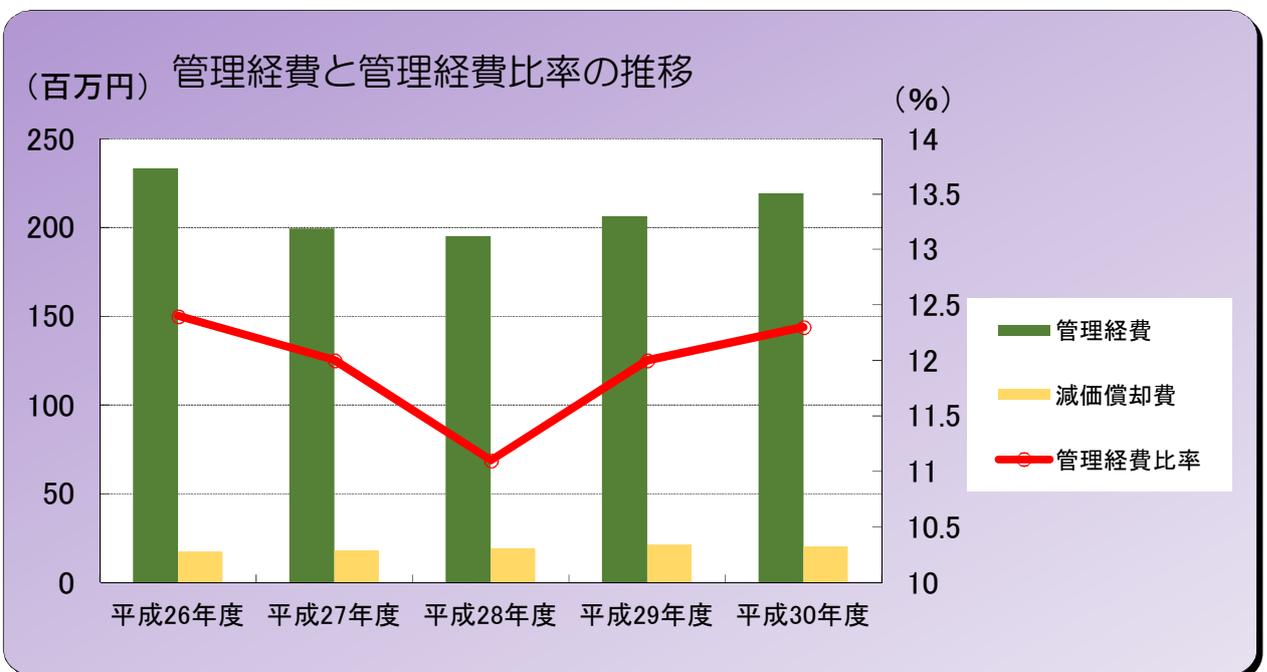


※ 教育研究費比率 教育研究経費/経常収入

○管理経費 218,982 千円 (206,873 千円)

◆主な内容

- ・補助活動収入原価 77,573 千円 (71,517 千円)
 ※補助活動収入原価の主なものは、大学・高校の3箇所ある寮関係の支出です。
- ・報酬手数料 28,534 千円 (25,220 千円)
- ・広告費 27,634 千円 (28,381 千円)
- ・光熱水費 24,378 千円 (23,329 千円)
- ・減価償却額 20,426 千円 (20,612 千円)
- ・支払修繕費 6,203 千円 (5,219 千円)



※ 管理経費比率 管理経費/経常収入

※管理経費の増加は、主に附属高校寮の補助活動収入原価の増加によるものです。

〔3〕 資金収支関係

○資金収支計算書は、当該会計年度（4月1日～翌年3月31日）に行った諸活動に対応する全ての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにし、支払資金（現金および預貯金）のてん末を表すために作成しています。

● 資金収支計算書

単位 千円

科目		(A) H30 決算	(B) H29 決算	(C) = (A) - (B) H30決算-H29決算
収入の部	学生生徒等納付金	1,175,163	1,127,242	47,921
	手数料収入	10,267	15,382	-5,115
	寄付金収入	16,818	44,621	-27,803
	補助金収入	346,825	337,529	9,296
	資産売却収入	113,000	23,000	90,000
	付随事業・収益事業収入	161,199	146,353	14,846
	受取利息・配当金収入	2,263	1,738	525
	雑収入	68,771	64,437	4,334
	借入金等収入	200,000	200,000	0
	前受金収入	268,516	290,971	-22,455
	その他の収入	68,357	153,819	-85,462
	資金収入調整勘定	-347,280	-325,136	-22,144
	収入の部小計(ア)	2,083,899	2,079,956	3,943
	前年度繰越支払資金	300,168	320,668	-20,500
収入の部合計	2,384,067	2,400,624	-16,557	

科目		(A) H30 決算	(B) H29 決算	(C) = (A) - (B) H30決算-H29決算
支出の部	人件費支出	1,078,683	1,072,175	6,508
	教育研究費支出	400,833	387,962	12,871
	管理経費支出	198,556	186,184	12,372
	借入金等利息支出	3,855	4,586	-731
	借入金等返済支出	274,976	274,976	0
	施設関係支出	4,867	981	3,886
	設備関係支出	28,089	37,540	-9,451
	資産運用支出	100,188	86,377	13,811
	その他の支出	68,360	115,416	-47,056
	資金支出調整勘定	-99,436	-65,741	-33,695
	支出の部小計 (イ)	2,058,971	2,100,456	-41,485
	翌年度繰越支払資金	325,096	300,168	24,928
	支出の部合計	2,384,067	2,400,624	-16,557
(ア) - (イ)	24,928	-20,500	45,428	

※平成 27 年度以降、「将来構想関連事業引当特定資産」の取崩は行なっていません。

○資金収支の推移

収支の推移

【収支の部】

平成30年度 総額23.8億円	平成29年度からの 繰越支払資金 3.0億円	当期資金収入合計 20.8億円
平成29年度 総額24.0億円	平成28年度からの繰越 支払資金 3.2億円	当期資金収入合計 20.8億円
平成28年度 総額23.6億円	平成27年度からの 前年度繰越支払資金 2.9億円	当期資金収入合計 20.7億円
平成27年度 総額24.5億円	平成26年度 からの前年度 繰越支払資金 2.0億円	当期資金収入合計 22.5億円
平成26年度 総額29.3億円	平成25年度からの 前年度繰越支払資金 2.7億円	当期資金収入合計 26.6億円

【支出の部】

平成30年度 総額23.8億円	当期資金支出合計 20.5億円	令和元年度への繰越支 払資金 3.3億円
平成29年度 総額24.0億円	当期資金支出合計 21.6億円	平成30年度への繰 越支払資金 3.0億円
平成28年度 総額23.6億円	当期資金支出合計 20.4億円	平成29年度への繰越支 払資金 3.2億円
平成27年度 総額24.5億円	当期資金支出合計 21.6億円	平成28年度への繰 越支払資金 2.9億円
平成26年度 総額29.3億円	当期資金支出合計 27.3億円	平成27年度 への翌年度繰 越支払資金 2.0億円

〔4〕 貸借対照表について

○貸借対照表は、期末（年度末）における資産・負債・純資産（基本金・繰越収支差額）を把握し、財政状態を表すために作成しています。

●貸借対照表

単位 千円

科目		(A) H30 決算	(B) H29 決算	(C) = (A) - (B) H30 決算-H29 決算
資産の部	有形固定資産	7,588,731	7,694,953	-106,222
	特定資産	716,552	716,364	188
	その他の固定資産	11,332	14,088	-2,756
	固定資産小計	8,316,615	8,425,405	-108,790
	流動資産	401,660	441,027	-39,367
	流動資産小計	401,660	382,452	19,208
	資産の部合計（ア）	8,718,275	8,807,857	-89,582
科目		(A) H30 決算	(B) H29 決算	(C) = (A) - (B) H30 決算-H29 決算
負債の部	固定負債	1,189,582	1,267,865	-78,283
	流動負債	505,382	485,976	19,406
	負債の部合計（イ）	1,694,964	1,753,841	-58,877
科目		(A) H30 決算	(B) H29 決算	(C) = (A) - (B) H30 決算-H29 決算
純資産の部	第1号基本金	12,769,598	12,789,135	-19,537
	第3号基本金	96,552	96,364	188
	第4号基本金	132,978	132,978	0
	基本金小計	12,999,128	13,018,477	-19,349
	繰越収支差額	-5,975,817	-5,964,461	-11,356
	純資産の部合計（ウ）	7,023,311	7,054,016	-30,705
負債及び純資産の部合計 （イ）+（ウ）		8,718,275	8,807,857	-89,582

○基本金

第 1 号基本金

組入額 ▲19,537 千円 当期末残高 12,769,598 千円

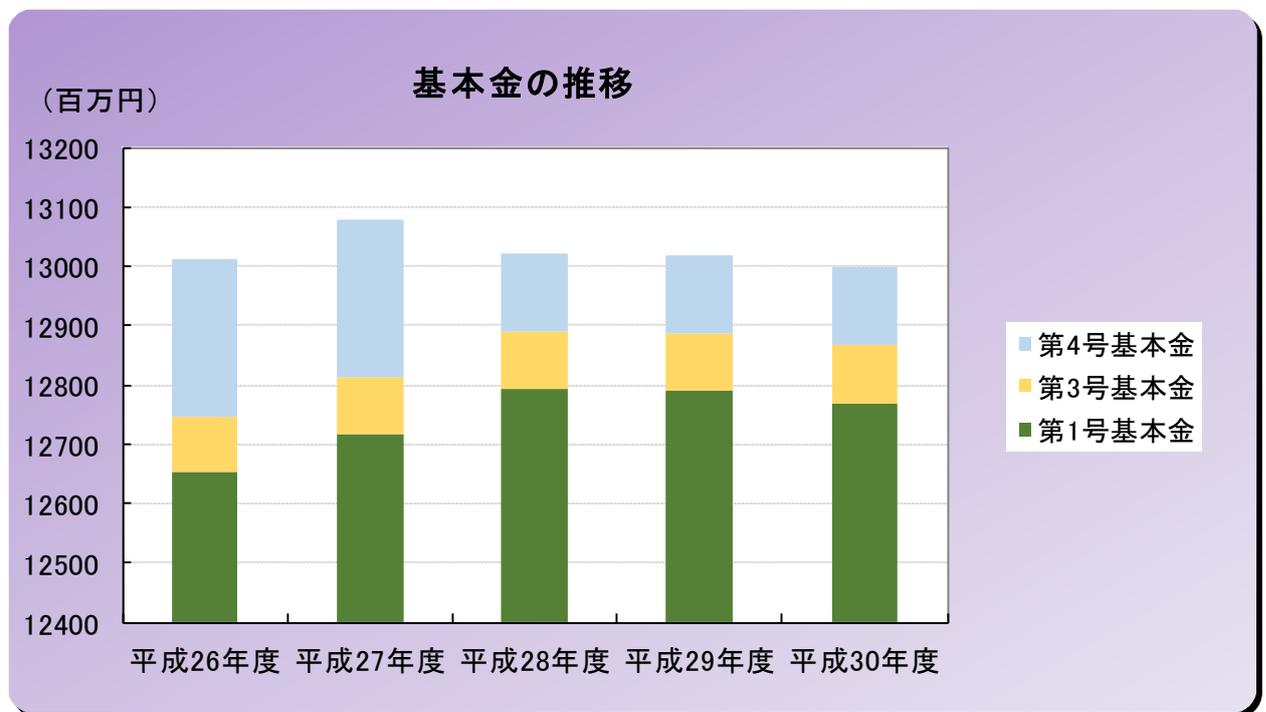
第 3 号基本金

組入額 188 千円 当期末残高 96,552 千円

第 4 号基本金

組入額 0 千円 当期末残高 132,978 千円

合計 組入額 ▲19,537 千円 当期末残高 12,999,128 千円



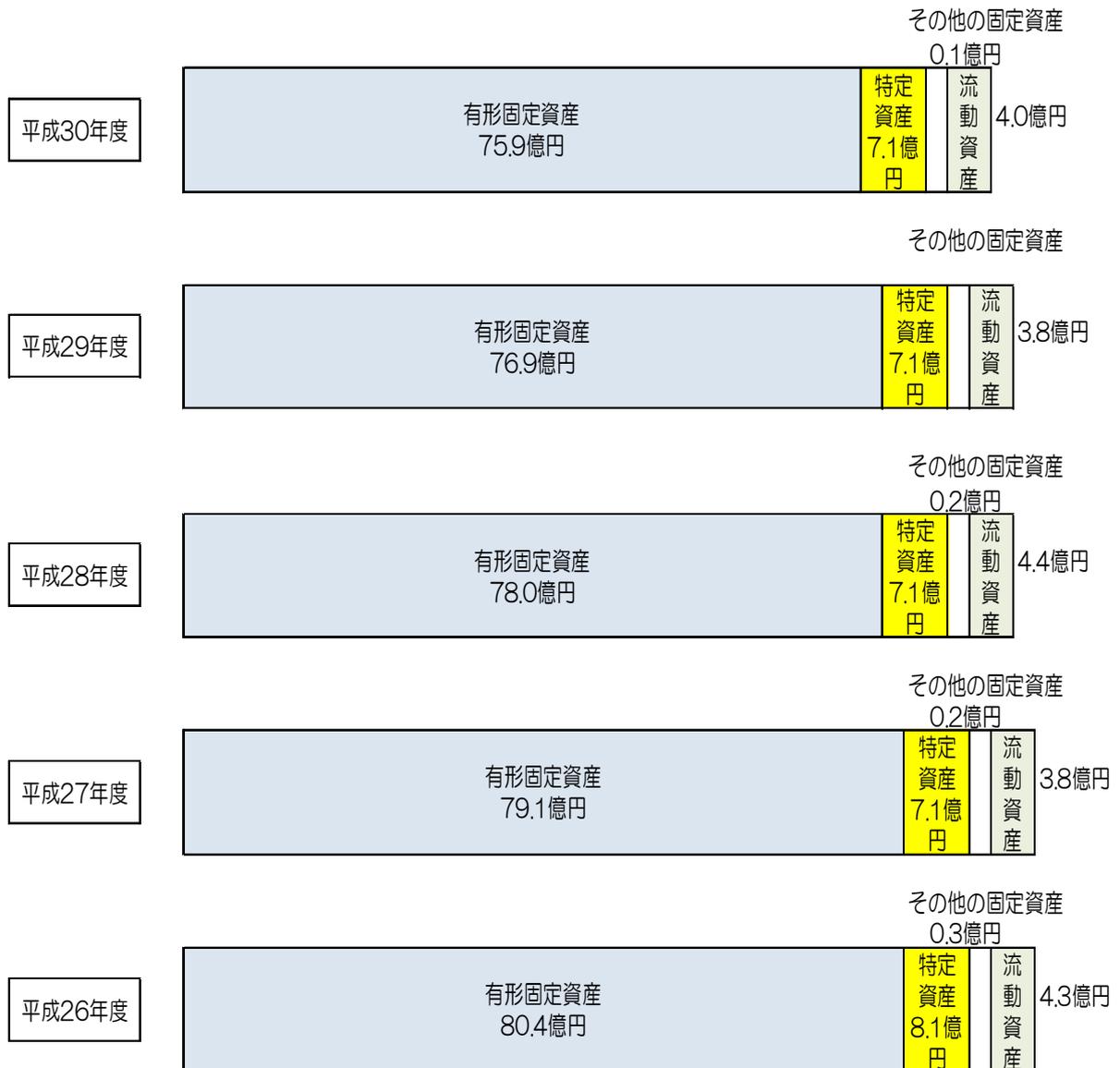
○第 3 号基本金

基金の積み増しを行いました

- ・長崎総合科学大学留学生奨学基金 38 千円
- ・長崎総合科学大学奨学基金 150 千円

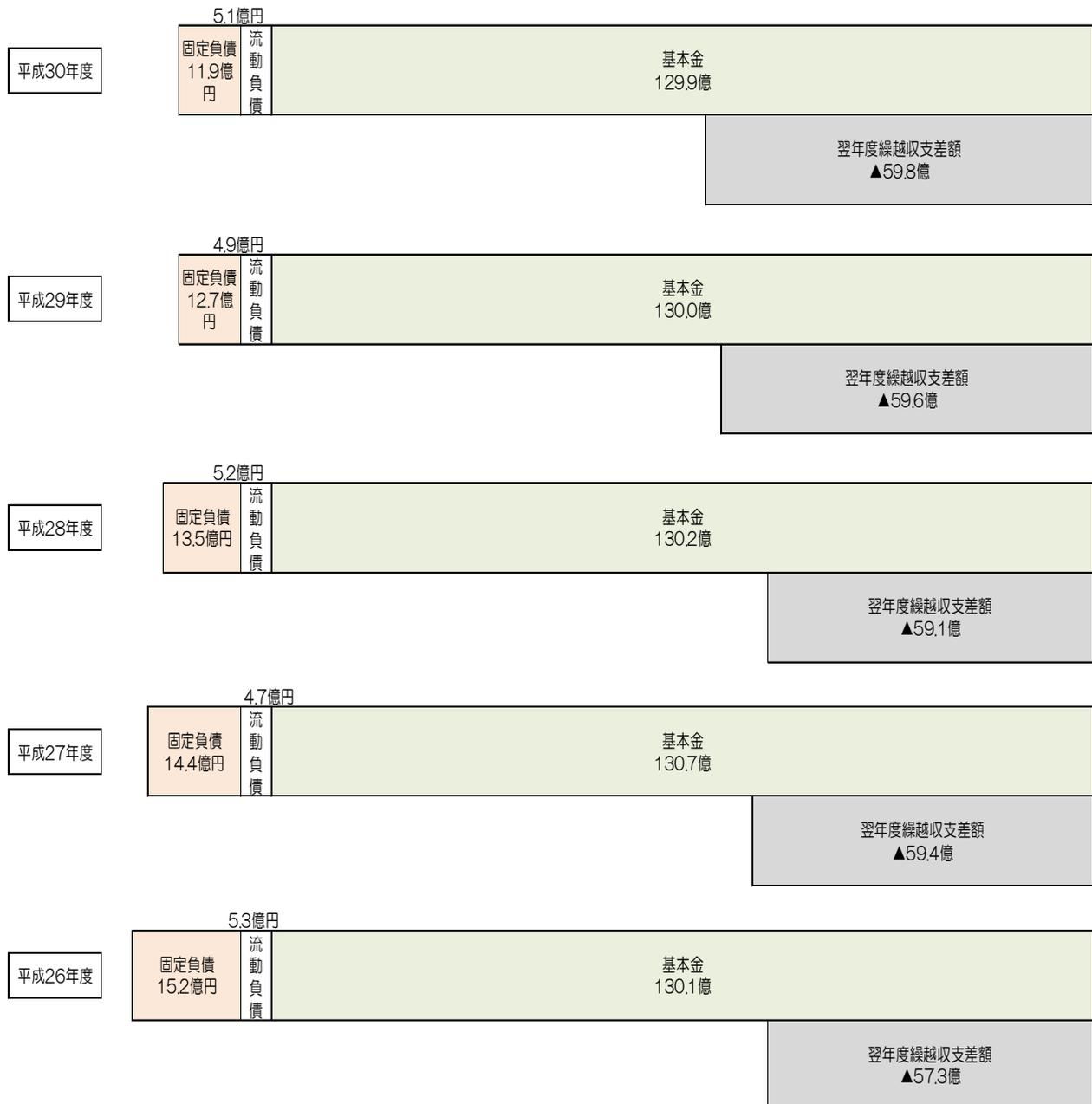
○資産の推移

【資産の部】



○負債及び純資産と繰越収支差額の推移

【負債及び純資産の部と繰越収支差額】





〒851-0193

長崎県長崎市網場町536

TEL095-839-3111

Email: pr@NAS.ac.jp